

JB Customer Report

カスタマーレポート



岐阜県内で、実際に機械をご導入いただいたお客様の「生の声」をご紹介します！

取材：営業部 営業企画支援課

園児と親御さんが楽しくなるような印刷ができるようになりました。
オルフィスのスピードには助けられます。

岐阜幼稚園 様

岐阜市の私立幼稚園、岐阜幼稚園の中島先生に
2009年6月に導入したORPHIS Xの感想を伺いました。



小冊子もすぐに仕上がります



喜ばれるようなペーパークラフトを研究



色紙を有効活用しています



◀カラー印刷なら
開封する時の仕掛けが更に楽しくなります

◎園児やおかあさん・おとうさんが喜ぶ印刷をしています。

運動会・遊技会等の催しには、園児と一緒にご両親にも来て頂きたい気持ちを配布物に込めて伝えています。手にとってみたときに、『あ、かわいい！』とか『これ、すごい！』と言ってもらえるようなものを作れば、その思いは伝わりますよね。今年の運動会では、くす玉をイメージして、開封するときに仕掛けをしてみました。中を開くと、くす玉が割れたように見えるので、みなさんに喜んで頂けたようです。そして、カラーのペーパークラフトは催しのワクワク感が膨らむようです。

◎発表会などの冊子にも

園の発表会冊子の作成でもオルフィスは効果を発揮していますよ。会場内の説明をするページはカラー印刷で、それ以外はモノクロで印刷する事により、冊子にメリハリが出て見やすくなったようです。カラーも安いですが、モノクロはもっと安いので、冊子印刷コスト削減に繋がりました。そして、何より原稿ができてしまえば印刷スピードは速いし丁合作業もしてくれるので大助かりです。ただ、冊子の中には、A4とA3の混在原稿が多く、その折り方もページによって異なる為、全ての丁合作業がなくなったわけではありません(>_<)。これからは、機械の機能と相談しながら、原稿作りに心がけたいと思います(^_^)v



営業担当者の声

少子化に伴って園経営の競争が厳しい中、各園様は地域により密着した園独自の経営を模索されて見えます。園での子供達の様子が御両親により正確に伝わる「印刷物のカラー化」をご提案させて頂き、それが、印刷物カラー化≠経費増ではなく、印刷物カラー化=経費減として成果が出た事を嬉しく思っています。

営業担当：尾関 紀彦